

シンポジウムの懇親会では
アルカリイオン整水器協議会代表幹事
岡崎龍夫が挨拶しました。



アルカリイオン整水器協議会が、“機能水シンポジウム'94”（財団法人機能水研究振興財団主催、厚生省／新技術事業団後援）に協賛することによって、これを契機として機能水研究振興財団と緊密な連動をしていくことは、極めて有意義な事と考えます。機能水研究振興財団は、電解水を主流とした機能水、特に強酸性および塩基性機能水の学術的研究によって、水の果たす種々の役割やその高度利用を解明し、それを学問体系まで確立する目的で設立されました。大規模な水の学会を構築しようとするものです。

シンポジウムでも発表されましたが、今日各分野で機能水の応用がなされています。例えば、アトピー症や院内感染症に優れた効果があることから医療として活用されたり、外科分野では肉芽形成の促進作用効果の研究が盛んに行われ、また生活環境の面でも農薬問題、食中毒防止等の応用に効果が期待されています。

保険医療、環境衛生、生活衛生に貢献する“機能水”を行政の全面的支援のもとに医学、科学のブレーンを結集してその研究者の集まりを、学術的に立証していく学界にまでと機能水研究振興財団は支援しています。

アルカリイオン整水器検討委員会委員長の糸川京大教授は機能水シンポジウム'94の来賓祝辞の中で、'95年度はアルカリイオン水を中心としたシンポジウムを全国レベルで、機能水研究振興財団と協力して展開していく構想を力強く打ち出しました。

業界が発展していくためには法律が必要です。例えば、食品衛生法ではアイスクリームの一般細菌は1gあたり10万個です。しかるに、一般細菌を細菌汚染と言ったり、NHKで堂々と発表するなど先般の国民生活センターの商品テスト発表の矛盾と弊害の問題がここにあります。

ですから、業界の利益を守るためにも飲料用加工水や生活衛生の法律が必要であります。そして法律は学術的根拠によって成立するものです。アルカリイオン整水器協議会の機能水研究振興財団への協力と支援は、法律成立のために必要不可欠と考えます。

この機能水（アルカリイオン水、酸性水）の分野を、唯一産業として担うアルカリイオン整水器協議会が、機能水研究振興財団と協力し相互に連係していくことは、業界の更なる発展に貢献することと確信しています。

それは、とりもなおさず業界が産業として全人類の健康と、医療と環境問題に貢献することに他ならないからです。

アルカリイオン整水器協議会 代表幹事
岡 崎 龍 夫

舌衛生に貢献する「機能水」

研究と理論面からの解明を追求

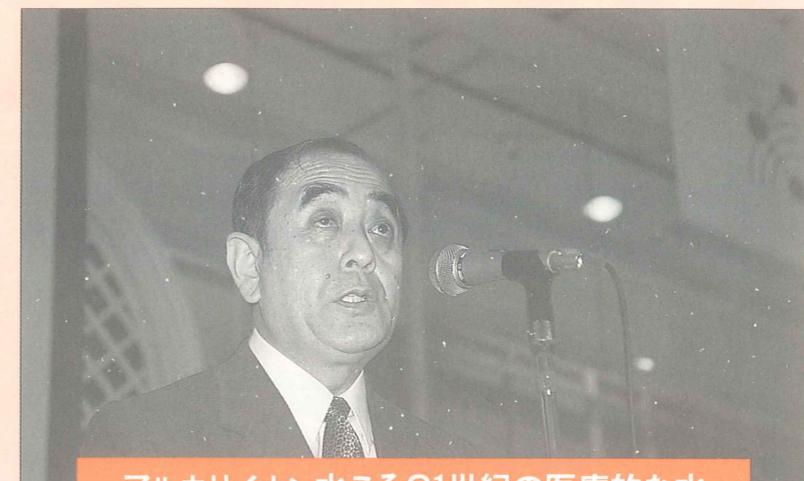


アルカリイオン水や酸性水など
機能水の高度利用の可能性を科学
的な手法で明確にするには、多方面
にわたる研究のネットワークをつ
くることが必要で此の度のシンポ



シンポジウム会場のアルカリイオン整水器
展示場での糸川教授と岡崎龍夫代表幹事

このシンポジウムのオープニングに先立ち
アルカリイオン整水器検討委員会の
糸川委員長が次のようにご挨拶されました。



アルカリイオン水こそ21世紀の医療的な水

高齢化社会の到来に伴う成人病を予防することは、国策として最重要課題となっております。一方、食物とか飲料水は人の生命の源であり、これまでこれらに医療効果を求めるということはありませんでした。

しかし、最近これら日常的に摂取するものに医療的な機能をもたせて成人病を始め、種々な疾患を予防・治療し健康を増進させようという考え方方が出てまいりました。私はこれは21世紀を目指した大変面白い有意義な考え方であると思っております。

そのような折りにメーカーの団体であるアルカリイオン整水器協議会が厚生省の指導を受け、アルカリイオン水の安全性と有効性の両面を検討することになり、その委託により専門学者によるアルカリイオン整水器検討委員会が作られ、私がその委員長に選任されました。このような事情から、このシンポジウムにご招待いただいた次第でございます。

今回、機能水シンポジウムがこのように盛大に開催されますことは、今、申しました意味からも誠におめでたく、ご同慶の至りでございます。ここにアルカリイオン水に関係する者すべてを代表してお祝い申し上げます。

プログラムを拝見いたしますと、いずれも非常に新しい問題が取り上げられ、誠に興味深いものがございます。このシンポジウムの成果を基に機能水の研究が益々進展されることを祈念致します。

現在、機能水研究振興財団理事長の浦田先生ともご相談しておりますが、出来れば次回のシンポジウムを京都で開催していただき、我々のアルカリイオン水の研究成果も発表させていただきたいと希望しております。

また、私は日本学術会議の会員をしておりまして、環境保健学を担当しておりますが、現在の水に関する諸問題の重要性にかんがみ、日本学術会議でも水の問題を取り上げたいと考えております。その際には本日ご列席の皆さんにも是非ご協力頂きたくお願い申し上げます。

アルカリイオン整水器検討委員会委員長
京都大学医学部衛生学教授

糸川嘉則

AAA Report No.2

スリーエーレポート

AAA

No.2

発行 アルカリイオン整水器協議会
広報委員会



一九九四年十一月十七・十八日の両日、千葉県浦安市の東京ベイホテル東急でアルカリイオン水や酸性水・強酸性水などいわゆる機能水を医療現場へ応用することをテーマにした初のシンポジウムが、財団法人・機能水研究振興財団の主催、厚生省・新技術事業団（科学技術庁）の後援で開催され、医療・物理学の専門家などが参加、高い関心を集めました。このシンポジウムは、第五回日本臨床外科医学会と同時開催され、機能水を医療や物理化学の現場で応用研究している専門家二八名がその内容を発表（別掲）。また東京大学医学部の荒記俊一教授の司会で「機能水の現状と将来の展望」と題するパネルディスカッションも行われました。約2000名の参加者を得たシンポジウムは熱意と期待に満ち盛況裡に終始しました。



ASSOCIATION OF
ALKALINE IONIZED WATER
APPARATUS
アルカリイオン整水器協議会



満員盛況で入りきらない人が出るほど
シンポジウム会場

機能水シンポジウム'94にて

28名の医療・物理化学者が成果を発表!!

- 「実験的胃粘膜傷害に対する機能水の有効性に関する検討」.....内藤 裕二（京都府立医科大学第一内科）
 「機能水が糖尿病発生症素因に及ぼす影響」.....谷川 武（東京大学医学部公衆衛生学教室）
 「機能水が免疫系に及ぼす影響」.....谷川 武（東京大学医学部公衆衛生学教室）
 「獣医学領域ウイルスに対する機能水の消毒効果試験法の確立」.....小山 弘之（北里大学獣畜産学部獣医学科）
 「アトピー性皮膚炎に対する弱塩基性電解生成水溶液並びに酸性電解生成水溶液の効用」.....西村 宏一（医療法人光明会明石病院）
 「強酸性電解生成水溶液の殺菌効果及びMRSAを中心とする院内感染防止効果について」.....増谷 喬之（奈良県立医科大学附属病院中央臨床検査部）
 「MRSA院内感染対策における強酸性電解生成水溶液の有用性について」.....見須 英雄（兵庫県立こども病院血液腫瘍科）
 「体表部MRSA感染巣に対する機能水の使用：除菌効果及び創傷治療の観察」.....西島 栄治（兵庫県立こども病院外科）
 「強酸性電解生成水溶液を用いた開心術後縦隔炎の治療経験」.....公文 啓二（国立循環器病センター外外科系集中治療科）
 「水の構造と物性に関する最近の話題」.....野村 浩康（名古屋大学工学部分子化学工学科）
 「水の性状とイオン交換膜」.....三宅 晴久（旭硝子株中央研究所）
 「NMR分光法による水和水のダイナミックス」.....谷口 吉弘（立命館大学理工学部化学生物工学科）
 「水の構造性とイオンの水和」.....富永 敏弘（岡山理科大学工学部応用化学生物工学科）
 「機能水中に於ける活性酸素の挙動について」.....渡辺 真人（デュポン㈱先端技術研究所）
 「酸性電解生成水溶液の性状について」.....小野寺佳代子（東芝医療用品㈱開発・企画部）
 「強酸性電解生成水溶液の酸化還元電位及び水素イオン濃度等の測定に適した計測器に関する研究」.....青山 道雄（日本鍊水㈱商品事業部）
 「打撲、骨折、虫さされ、熱傷等の腫張、発赤に対する機能水の応用について」.....浜畠 俊仁（浜畠医院）
 「消化器病変への機能水の応用」.....浜畠 昌代（浜畠医院）
 「機能水による難治性潰瘍治療の経験」.....閑谷 秀一（東京大学医学部形成外科）
 「地方中核病院における機能水の適応と効果に関する臨床的検討」.....細川 裕平（沖縄県立那覇病院）
 「強電解生成水溶液の一般歯科臨床における使用経験について」.....溝上 修平（溝上歯科診療所）
 「機能水の腸内細菌に対する殺菌作用」.....稚山 麻美子（神戸大学医学部附属病院）
 「機能水の小動物臨床への応用」（犬猫の外耳道炎治療への適用）.....安川 明男（西荻動物病院）
 「¹H-NMRによる生体内・水性状の研究」.....曾我美 勝（藤田保健衛生大学総合医科学研究所）
 「生体高分子の安定性を支配する要因としての水」.....平田 文男（京都大学理学部）
 「高分子荷電膜中の水の状態と水の膜透過」.....田坂 雅保（信州大学工学部物質工学科）
 「水に対する超音波照射効果」.....香田 忍（名古屋大学工学部分子化学生物工学科）
 「塩化ナトリウム水溶液に対する微量生体物質の影響」.....西本 右子（神奈川大学理学部）

アルカリイオン整水器協議会

代表幹事 岡崎龍夫

事務局所在地：〒150 東京都渋谷区恵比寿南1-6-11 アーバン恵比寿ビル6F

社団法人 日本ホームヘルス機器工業会内

TEL. 03-3793-1404

会員登録企業

(株)オムコ・オーエムシー／シンノオル電機(株)／コロナ工業(株)／日本インテックアクアミカル(株)／(株)フジ医療器／(株)日本トリム／赤井電機(株)／デバイス特機事業部／九州日立マクセル(株)／松下電工(株)／彦根工場／鳥取三洋電機(株)／(株)セイロジャパン／(株)オムコ／アイケン工業(株)／テクノエクセル(株)／船井電機(株)／日本電子工業(株)／東京営業所／(株)フジテック／東洋金属(株)／トキ(株)／九州松下電器(株)／(株)アルテック／(有)高草電工／大木樹脂工業(株)／日栄電機産業(株)／旭硝子(株)／特品事業部／ブライザ工業(株)／日本インテック(株)／(株)オムコライフ／象印マホービン(株)／(株)グランツ／(株)工進／(株)日昌／第一産業(株)／(株)男女美／三洋電機(株)／ハイリビング事業本部／(株)日立家電／鳥取電機製造(株)／森田電工(株)／リコーエレメックス(株)／日精技研(株)／南部化成(株)／(株)アドバンス／東陶機器(株)／(株)三重富士

(全44社 順不同)

」を開催…

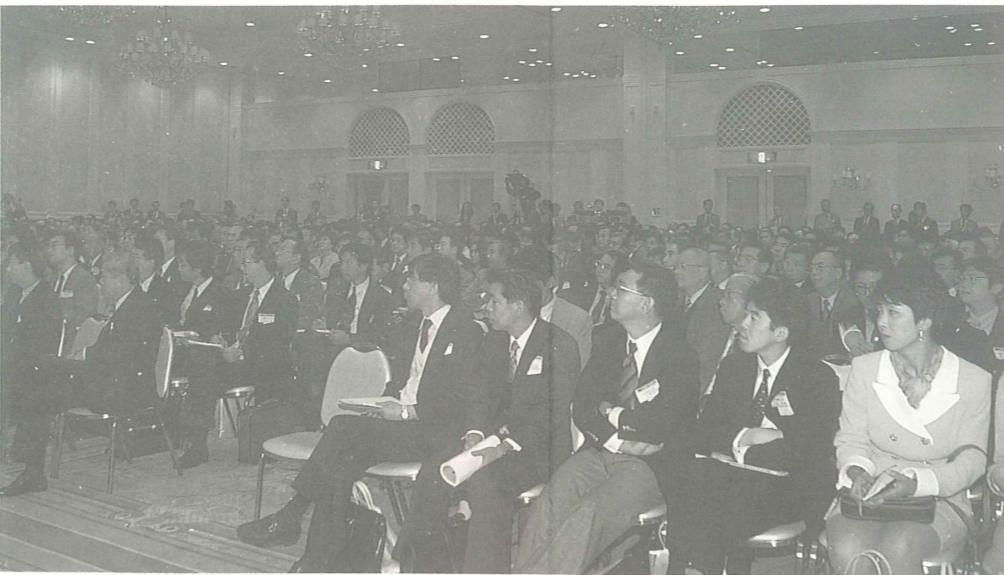
保健医療、環境衛生、生活衛生に貢献する「機能水」

機能の観察と効果の検討を両軸に

機能水の広範で多様な応用の研究と理論面からの解明を追求



紹介講演をしたDr. Gregoly B. Bulkley (The Johns Hopkins University, U.S.A.)
Dr. Eduardo Flores Montero (University of Costa Rica)の両先生と
(財)機能水研究振興財団の浦田純一理事長



家庭用整水器 「展示コーナー」を開設…

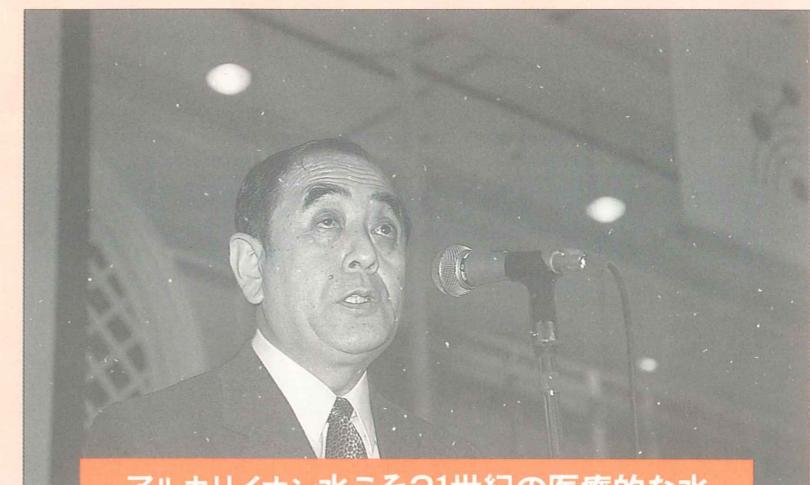
アルカリイオン整水器協議会では、このシンポジウムを支援すると共に家庭用アルカリイオン整水器を展示、その機能、役割などをパネルで紹介する「展示コーナー」を開設いたしました。機能水のシンポジウム会場に隣接して外科医学会が開催されており、約3,000名の外科医が参集していたこともあり、この展示コーナーへは専門家が立ち寄り整水器に深い関心を寄せていました。

アルカリイオン水や酸性水など機能水の高度利用の可能性を科学的な手法で明確にするには、多方面にわたる研究のネットワークをつくることが必要で此の度のシンポジウムはまさにその先駆けとなつたと言えます。そして、アルカリイオン整水器検討委員会の研究成果を中心にして京都で第2回シンポジウムが計画されており、今後ますます注目の度を高めていくと考えられます。



シンポジウム会場のアルカリイオン整水器
展示場での糸川教授と岡崎龍夫代表幹事

このシンポジウムのオープニングに先立ち
アルカリイオン整水器検討委員会の
糸川委員長が次のようにご挨拶されました。



アルカリイオン水こそ21世紀の医療的な水

高齢化社会の到来に伴う成人病を予防することは、国策として最重要課題となっております。一方、食物とか飲料水は人の生命の源であり、これまでこれらに医療効果を求めるということはありませんでした。

しかし、最近これら日常的に摂取するものに医療的な機能をもたせて成人病を始め、種々な疾病を予防・治療し健康を増進させようという考え方方が出てまいりました。私はこれは21世紀を目指した大変面白い有意義な考え方であると思っております。

そのような折りにメーカーの団体であるアルカリイオン整水器協議会が厚生省の指導を受け、アルカリイオン水の安全性と有効性の両面を検討することになり、その委託により専門学者によるアルカリイオン整水器検討委員会が作られ、私がその委員長に選任されました。このような事情から、このシンポジウムにご招待いただいた次第でございます。

今回、機能水シンポジウムがこのように盛大に開催されますことは、今、申しました意味からも誠におめでたく、ご同慶の至りでございます。ここにアルカリイオン水に關係する者すべてを代表してお祝い申し上げます。

プログラムを拝見いたしますと、いずれも非常に新しい問題が取り上げられ、誠に興味深いものがございます。このシンポジウムの成果を基に機能水の研究が益々進展されることを祈念致します。

現在、機能水研究振興財団理事長の浦田先生ともご相談しておりますが、出来れば次のシンポジウムを京都で開催していただき、我々のアルカリイオン水の研究成果も発表させていただきたいと希望しております。

また、私は日本学術会議の会員をしておりまして、環境保健学を担当しておりますが、現在の水に関する諸問題の重要性にかんがみ、日本学術会議でも水の問題を取り上げたいと考えております。その際には本日ご列席の皆さんにも是非ご協力頂きたくお願い申し上げます。

アルカリイオン整水器検討委員会委員長
京都大学医学部衛生学教授

糸川嘉則

機能水シンポジウム'94
「機能水の基礎および医療への応用」を開催…

保健医療、環境衛生、生活衛生に貢献する「機能水」

「機能水」への熱い期待を浮き彫りに！

9名のパネラー研究成果を大いに語る！

●パネルディスカッション●

「機能水の現状と将来の展望」

●司会：

荒記 俊一（東京大学医学部教授）

花岡 孝吉（（財）機能水研究振興財団理事）

●参加パネラー：

野村 浩康（名古屋大学工学部教授）

山口 真弘（兵庫県立こども病院心臓外科部長）

小宮山寛機（（社）北里研究所基礎研究所副所長）

小山 弘之（北里大学獣医畜产学部教授）

工藤 好嗣（東芝医療用品（株）開発技術部長）

増谷 齊之（奈良県立医科大学附属病院中央臨床検査部長）

箭内 博行（（財）医療機器センター専務理事）



機能の観察と効果の検討を両軸に

機能水の広範で多様な応用の研究と理論面からの解明を追求



紹介講演をしたDr. Gregoly B. Bulkley (The Johns Hopkins University, U.S.A.)
Dr. Eduardo Flores Montero (University of Costa Rica)の両先生と
(財)機能水研究振興財団の浦田純一理事長



家庭用整水器 「展示コーナー」を開設…

アルカリイオン整水器協議会では、このシンポジウムを支援すると共に家庭用アルカリイオン整水器を展示、その機能、役割などをパネルで紹介する「展示コーナー」を開設いたしました。機能水のシンポジウム会場に隣接して外科医学会が開催されており、約3,000名の外科医が参集していたこともあり、この展示コーナーへは専門家が立ち寄り整水器に深い関心を寄せていました。

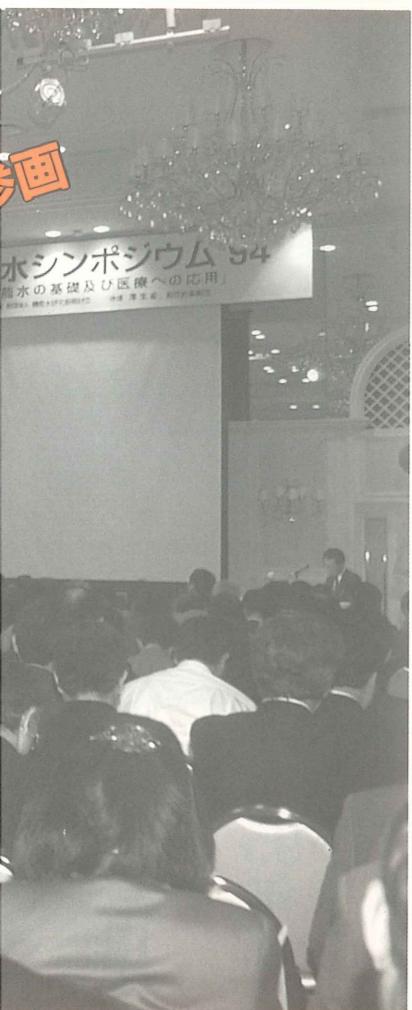
アルカリイオン水や酸性水など機能水の高度利用の可能性を科学的な手法で明確にするには、多方面にわたる研究のネットワークをつくることが必要で此の度のシンポジウムはまさにその先駆けとなつたと言えます。そして、アルカリイオン整水器検討委員会の研究成果を中心にして京都で第2回シンポジウム開催が計画されており、今後ますます注目の度を高めていくと考えられます。

第2回

'95年は京都で

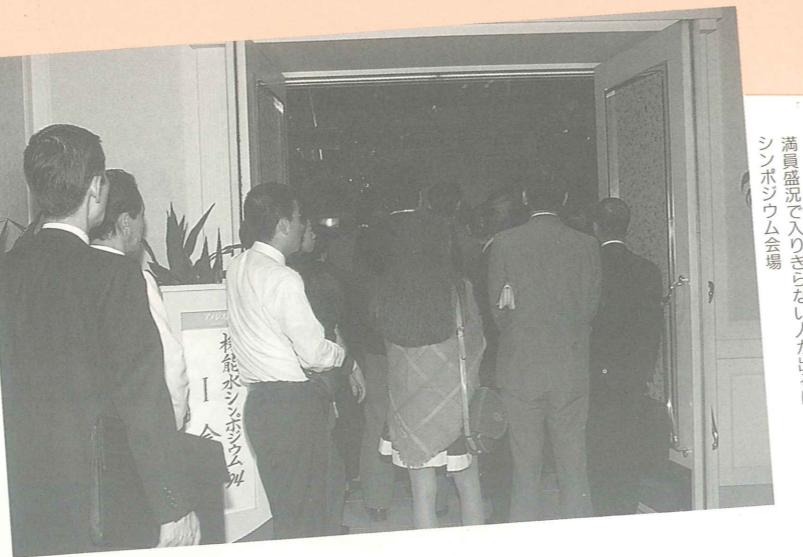


シンポジウム会場のアルカリイオン整水器
展示場での糸川教授と岡崎龍夫代表幹事



「K」の高度利用の可能性を
物理化学の
専門家が寄せた
い関心…!!

WATER



機能水シンポジウム'94にて 28名の医療・物理化学者が成果を発表!!

- 「実験的胃粘膜傷害に対する機能水の有効性に関する検討」……………内藤 裕二（京都府立医科大学第一内科）
- 「機能水が糖尿病発症素因に及ぼす影響」……………谷川 武（東京大学医学部公衆衛生学教室）
- 「機能水が免疫系に及ぼす影響」……………谷川 武（東京大学医学部公衆衛生学教室）
- 「獣医学領域ウイルスに対する機能水の消毒効果試験法の確立」……………小山 弘之（北里大学獣医畜産学部獣医学科）
- 「アトピー性皮膚炎に対する弱塩基性電解生成水溶液並びに酸性電解生成水溶液の効用」……………西村 宏一（医療法人光明会明石病院）
- 「強酸性電解生成水溶液の殺菌効果及びMRSAを中心とする院内感染防止効果について」……………増谷 喬之（奈良県立医科大学附属病院中央臨床検査部）
- 「MRSA院内感染対策における強酸性電解生成水溶液の有用性について」……………見須 英雄（兵庫県立こども病院血液腫瘍科）
- 「体表部MRSA感染巣に対する機能水の使用：除菌効果及び創傷治療の観察」……………西島 栄治（兵庫県立こども病院外科）
- 「強酸性電解生成水溶液を用いた開心術後縦隔炎の治療経験」……………公文 啓二（国立循環器病センター外科系集中治療科）
- 「水の構造と物性に関する最近の話題」……………野村 浩康（名古屋大学工学部分子化学工学科）
- 「水の性状とイオン交換膜」……………三宅 晴久（旭硝子㈱中央研究所）
- 「NMRI分光法による水和水のダイナミックス」……………谷口 吉弘（立命館大学理工学部化学科）
- 「水の構造性とイオンの水和」……………富永 敏弘（岡山理科大学工学部応用化学科）
- 「機能水中に於ける活性酸素の挙動について」……………渡辺 真人（デュポン㈱先端技術研究所）
- 「酸性電解生成水溶液の性状について」……………小野寺佳代子（東芝医療用品㈱開発・企画部）
- 「強酸性電解生成水溶液の酸化還元電位及び水素イオン濃度等の測定に適した計測器に関する研究」……………青山 道雄（日本鍊水㈱商品事業部）
- 「打撲、骨折、虫さされ、熱傷等の腫張、発赤に対する機能水の応用について」……………浜畠 俊仁（浜畠医院）
- 「消化器病変への機能水の応用」……………浜畠 昌代（浜畠医院）
- 「機能水による難治性潰瘍治療の経験」……………関谷 秀一（東京大学医学部形成外科）
- 「地方中核病院における機能水の適応と効果に関する臨床的検討」……………細川 裕平（沖縄県立那覇病院）
- 「強電解生成水溶液の一般歯科臨床における使用経験について」……………溝上 修平（溝上歯科診療所）
- 「機能水の腸内細菌に対する殺菌作用」……………穂山 麻美子（神戸大学医学部附属病院）
- 「機能水の小動物臨床への応用（犬猫の外耳道炎治療への適用）」……………安川 明男（西荻動物病院）
- 「H-NMRIによる生体内・水性状の研究」……………曾我美 勝（藤田保健衛生大学総合医科学研究所）
- 「生体高分子の安定性を支配する要因としての水」……………平田 文男（京都大学理学部）
- 「高分子荷電膜中の水の状態と水の膜透過」……………田坂 雅保（信州大学工学部物質工学科）
- 「水に対する超音波照射効果」……………香田 忍（名古屋大学工学部分子化学工学科）
- 「塩化ナトリウム水溶液に対する微量生体物質の影響」……………西本 右子（神奈川大学理学部）

アルカリイオン整水器協議会

代表幹事 岡崎龍夫

事務局所在地：〒150 東京都渋谷区恵比寿南1-6-11 アーバン恵比寿ビル6F

社団法人 日本ホームヘルス機器工業会内

TEL. 03-3793-1404

会員登録企業

(株)オムコ・オーエムシー／シンノル電機(株)／コロナ工業(株)／日本インテックアクアケミカル(株)／(株)フジ医療器／(株)日本トリム／赤井電機(株)／デバイス特機事業部／九州日立マクセル(株)／松下電工(株)／彦根工場／鳥取三洋電機(株)／(株)セイロジャパン／(株)オムコ／アイケン工業(株)／テクノエクセル(株)／船井電機(株)／日本電子工業(株)／東京営業所／(株)フジテック／東洋金属(株)／トキコ(株)／九州松下電器(株)／(株)アルテック／(有)高草電工／大木樹脂工業(株)／日栄電機産業(株)／旭硝子(株)／特品事業部／ブレザーアー工業(株)／日本インテック(株)／(株)オムコライフ／象印マホービン(株)／(株)グランツ／(株)工進／(株)日昌／第一産業(株)／(株)男女美／三洋電機(株)／ハイリビング事業本部／(株)日立家電／鳥取電機製造(株)／森田電工(株)／リコーエレメックス(株)／日精技研(株)／南部化成(株)／(株)アドバンス／東陶機器(株)／(株)三重富士

(全44社 順不同)

シンポジウムの懇親会では
アルカリイオン整水器協議会代表幹事
岡崎龍夫が挨拶しました。



アルカリイオン整水器協議会が、“機能水シンポジウム'94”(財団法人機能水研究振興財団主催、厚生省／新技術事業団後援)に協賛することによって、これを契機として機能水研究振興財団と緊密な連動をしていくことは、極めて有意義な事と考えます。機能水研究振興財団は、電解水を主流とした機能水、特に強酸性および塩基性機能水の学術的研究によって、水の果たす種々の役割やその高度利用を解明し、それを学問体系まで確立する目的で設立されました。大規模な水の学会を構築しようとするものです。

シンポジウムでも発表されましたか、今日各分野で機能水の応用がなされています。例えば、アトピー症や院内感染症に優れた効果があることから医療として活用されたり、外科分野では肉芽形成の促進作用効果の研究が盛んに行われ、また生活環境の面でも農薬問題、食中毒防止等の応用に効果が期待されています。

保険医療、環境衛生、生活衛生に貢献する“機能水”を行政の全面的支援のもとに医学、科学のブレーンを結集してその研究者の集まりを、学術的に立証していく学界にまでと機能水研究振興財団は支援しています。

アルカリイオン整水器検討委員会委員長の糸川京大教授は機能水シンポジウム'94の来賓祝辞の中で、'95年度はアルカリイオン水を中心としたシンポジウムを全国レベルで、機能水研究振興財団と協力して展開していく構想を力強く打ち出しました。

業界が発展し安定していくためには法律が必要です。例えば、食品衛生法ではアイスクリームの一般細菌は1gあたり10万個です。しかるに、一般細菌を細菌汚染と言ったり、NHKで堂々と発表するなど先般の国民生活センターの商品テスト発表の矛盾と弊害の問題がここにあります。

ですから、業界の利益を守るためにも飲料用加工水や生活衛生の法律が必要あります。そして法律は学術的根拠によって成立するものです。アルカリイオン整水器協議会の機能水研究振興財団への協力と支援は、法律成立のために必要不可欠と考えます。

この機能水（アルカリイオン水、酸性水）の分野を、唯一産業として担うアルカリイオン整水器協議会が、機能水研究財団と協力し相互に連係していくことは、業界の更なる発展に貢献することと確信しています。

それは、とりもなおさず業界が産業として全人類の健康と、医療と環境問題に貢献することに他ならないからです。

アルカリイオン整水器協議会 代表幹事
岡 崎 龍 夫

AAA

Report No.2

スリーエーレポート

発行：アルカリイオン整水器協議会
広報委員会

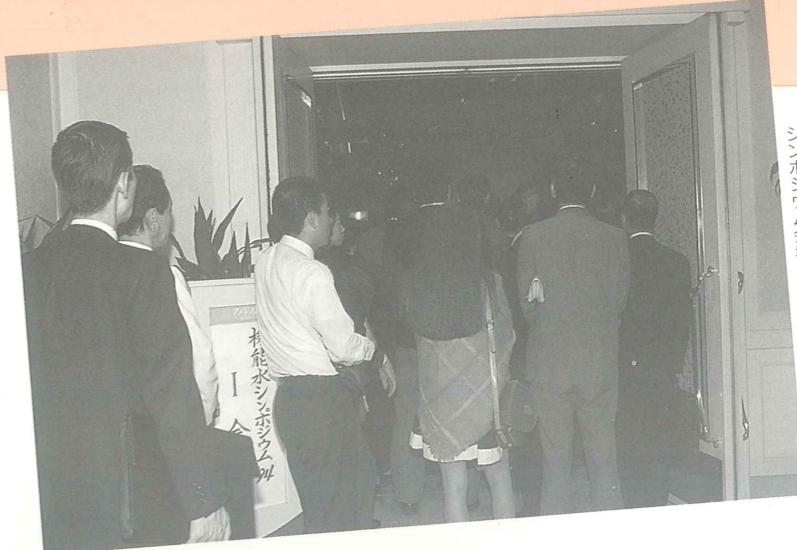


一九九四年十一月十七・十八日の両日、千葉県浦安市の東京ベイホテル東急でアルカリイオン水や酸性水・強酸性水などいわゆる機能水を医療現場へ応用することをテーマにした初のシンポジウムが、財団法人・機能水研究振興財團の主催、厚生省・新技術事業団（科学技術庁）の後援で開催され、医療・物理化学の専門家などが参加、高い関心を集めました。このシンポジウムは、五六回日本臨床外科医学会と同時開催され、機能水を医療や物理化学の現場で応用研究している専門家二八名がその内容を発表（別掲）。また東京大学医学部の荒記俊一教授の司会で「機能水の現状と将来の展望」と題するパネルディスカッションも行われました。約2000名の参加者を得たシンポジウムは熱意と期待に満ち盛況裡に終始しました。

「機能水」の高度利用の可能性を
医療・物理化学の
現場の専門家が寄せた
熱く高い関心…!!



ASSOCIATION OF
ALKALINE IONIZED WATER
APPARATUS
アルカリイオン整水器協議会



シンポジウム会場
満員盛況で入りきらない人が出るほど

機能水シンポジウム'94にて

28名の医療・物理化学者が成果を発表!!

- 「実験的胃粘膜傷害に対する機能水の有効性に関する検討」……………内藤 裕二（京都府立医科大学第一内科）
- 「機能水が糖尿病発生症素因に及ぼす影響」……………谷川 武（東京大学医学部公衆衛生学教室）
- 「機能水が免疫系に及ぼす影響」……………谷川 武（東京大学医学部公衆衛生学教室）
- 「獣医学領域ウイルスに対する機能水の消毒効果試験法の確立」……………小山 弘之（北里大学獣医畜産学部獣医学科）
- 「アトピー性皮膚炎に対する弱塩基性電解生成水溶液並びに酸性電解生成水溶液の効用」……………西村 宏一（医療法人光明会明石病院）
- 「強酸性電解生成水溶液の殺菌効果及びMRSAを中心とする院内感染防止効果について」……………増谷 喬之（奈良県立医科大学附属病院中央臨床検査部）
- 「MRSA院内感染対策における強酸性電解生成水溶液の有用性について」……………見須 英雄（兵庫県立こども病院血液腫瘍科）
- 「体表部MRSA感染巣に対する機能水の使用：除菌効果及び創傷治療の観察」……………西島 栄治（兵庫県立こども病院外科）
- 「強酸性電解生成水溶液を用いた開心術後縦隔炎の治療経験」……………公文 啓二（国立循環器病センター外科系集中治療科）
- 「水の構造と物性に関する最近の話題」……………野村 浩康（名古屋大学工学部分子化学工学科）
- 「水の性状とイオン交換膜」……………三宅 晴久（旭硝子㈱中央研究所）
- 「NMR分光法による水と水のダイナミックス」……………谷口 吉弘（立命館大学理工学部化学科）
- 「水の構造性とイオンの水和」……………富永 敏弘（岡山理科大学工学部応用化学科）
- 「機能水中に於ける活性酸素の挙動について」……………渡辺 真人（デュポン㈱先端技術研究所）
- 「酸性電解生成水溶液の性状について」……………小野寺佳代子（東芝医療用品㈱開発・企画部）
- 「強酸性電解生成水溶液の酸化還元電位及び水素イオン濃度等の測定に適した計測器に関する研究」……………青山 道雄（日本鍊水㈱商品事業部）
- 「打撲、骨折、虫さされ、熱傷等の腫張、発赤に対する機能水の応用について」……………浜畠 俊仁（浜畠医院）
- 「消化器病変への機能水の応用」……………浜畠 昌代（浜畠医院）
- 「機能水による難治性潰瘍治療の経験」……………関谷 秀一（東京大学医学部形成外科）
- 「地方中核病院における機能水の適応と効果に関する臨床的検討」……………細川 裕平（沖縄県立那覇病院）
- 「強電解生成水溶液の一般歯科臨床における使用経験について」……………溝上 修平（溝上歯科診療所）
- 「機能水の腸内細菌に対する殺菌作用」……………鶴山 麻美子（神戸大学医学部附属病院）
- 「機能水の小動物臨床への応用」（犬猫の外耳道炎治療への適用）……………安川 明男（西荻動物病院）
- 「IH-NMRによる生体内・水性状の研究」……………曾我美 勝（藤田保健衛生大学総合医科学研究所）
- 「生体高分子の安定性を支配する要因としての水」……………平田 文男（京都大学理学部）
- 「高分子荷電膜中の水の状態と水の膜透過」……………田坂 雅保（信州大学工学部物質工学科）
- 「水に対する超音波照射効果」……………香田 忍（名古屋大学工学部分子化学工学科）
- 「塩化ナトリウム水溶液に対する微量生体物質の影響」……………西本 右子（神奈川大学理学部）

アルカリイオン整水器協議会

代表幹事 岡崎龍夫

事務局所在地：〒150 東京都渋谷区恵比寿南1-6-11 アーバン恵比寿ビル6F

社団法人 日本ホームヘルス機器工業会内

TEL. 03-3793-1404

会員登録企業

(株)オムコ・オーエムシー／シンノル電機(株)／コロナ工業(株)／日本インテックアクアケミカル(株)／(株)フジ医療器／(株)日本トリム／赤井電機(株)デバイス特機事業部／九州日立マクセル(株)／松下電工(株)彦根工場／鳥取三洋電機(株)／(株)セイロジャパン／(株)オムコ／アイケン工業(株)／テクノエクセル(株)／船井電機(株)／日本電子工業(株)東京営業所／(株)フジテック／東洋金属(株)／トキコ(株)／九州松下電器(株)／(株)アルテック／(有)高草電工／大木樹脂工業(株)／日栄電機産業(株)／旭硝子(株)特品事業部／プラザ工業(株)／日本インテック(株)／(株)オムコライフ／象印マホービン(株)／(株)グランツ／(株)工進／(株)日昌／第一産業(株)／(株)男女美／三洋電機(株)ハイリビング事業本部／(株)日立家電／鳥取電機製造(株)／森田電工(株)／リコーエレメックス(株)／日精技研(株)／南部化成(株)／(株)アドバンス／東陶機器(株)／(株)三重富士
(全44社 順不同)